

昭和56年1月1日
広報あじす 毎月5日発行
お知らせ版 每月20日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番四・丁754-12
印刷 よしの印刷株式会社

広報 あじす

No. 349

町の住民登録人口
(55年12月25日現在) 前月比
世帯 2,214世帯 -2
人口 8,368人 -12
(男3,923人 女4,445人)
(国勢調査 昭和50年10月1日)
世帯 2,113世帯
人口 8,137人
(男3,771人 女4,366人)

昭和56年
元旦



あけまして
おめでとう
ございます



(阿小まつりから)

1月のメモ

- 1日 元旦
5日 ご用始め 消防出初式(前9時)
13日 育児相談(後1時半)
14日 交通事故相談(前10時)
20日 献血(前9時) 1歳6か月児健診検査(後1時半)
(会場の記入のないのは役場)

公民館メモ

- 1日 元旦に集う会(前6時40分・岡山靈廟広場)
新年互札会(前11時)
6日 造花教室(後1時)
7日 ペン習字教室(後2時)
9日 洋裁教室(前10時)
11日 親と子の本読みの会(前9時半)
たこ作り講習会(後1時・阿小講堂)
13日 婦人学級(前9時半)
14日 幼児学級(前9時半) 保存食教室(後1時)
ペン習字教室(後2時)
15日 成人式(前9時)
16日 洋裁教室(前10時)
20日 料理教室(前9時半)
同和教育推進委員会(後1時半)
21日 ペン習字教室(後2時)
23日 洋裁教室(前10時)
今月の納税
○町民税 ○国民健康保険税

新年おめでとうございます。
今年も私どもにとって豊かな、
平和な年であることを願つてやみ
ません。

唐の古詩に、

「年々歲々花相似なり、

歲々年々人同じからず」

と歌われていますが、折にぶれ

歌が古きやくじ次代に引き

の詩を思い起すのであります。申

すまでもなく、この詩は、「自然

は変わらぬても、人の境遇は變り

やすい」ということを言っている

のであります。申

ねくことこそ私どもの大切なると

ます。何時

なにが起るかわからぬないと

ないのであります。

町民の意緒を結んでつくりあ

いつづけるのが百の状勢なります。

私どもが受けついだこの世代を

けた基本構想が町政の中軸として、

情勢は延々にわたり、情勢はまことに

その他一般にわたり、情勢はまことに

はまるとも町振興のため底屈と

とに援護で厳しいものがあります。なるべき構思を定めるべきものでは

年頭の辞



町長 三好正之

活力とうるおいのある町へ

飛躍への準備段階の年

